

寄贈本(CD, DVD を含む)一覧 2022年

1. ヨハン・ダーヴィット・ハイニヘン著、久保田慶一編著、久保田慶一、小沢優子訳
『ハイニヘン「新しい通奏低音奏法（1711年）」全訳と解説』
(2022年1月14日 道和書院)
【定価】 4,000+税
【ISBN】 978-4-8105-3006-3
2. 井上さつき監修 森本頼子編著 七條めぐみ、深堀彩香、黄木千寿子、山口真季子、
靱山陽子、大西たまき著
『音楽と越境——8つの視点が拓く音楽研究の地平』
(2022年2月10日 音楽之友社)
【定価】 2,700円+税
【ISBN】 9784276139114
3. 森 薫著
『子どもたちは音楽科授業にいかに参加しているか——知識と探究のマイクロ・エスノグラ
フィ』
(2022年2月10日 ミネルヴァ書房)
【定価】 8,800円(本体8,000円+税)
【ISBN】 9784623092505
4. 田崎直美著
『抵抗と適応のポリトナリテ——ナチス占領下のフランス音楽』
(2022年2月28日 アルテスパブリッシング)
【定価】 本体2800円 [税別]
【ISBN】 978-4-86559-248-1
5. 大田美佐子著
『クルト・ヴァイルの世界——実験的オペラからミュージカルへ』
(2022年3月9日 岩波書店)
【定価】 4,840円
【ISBN】 9784000226455
6. 早稲田みな子著
『アメリカ日系社会の音楽文化——越境者たちの百年史』
(2022年3月20日 共和国)
【定価】 7,800円+税
【ISBN】 978-4-907986-71-1
7. 原 墨著
『武満徹のピアノ音楽』
(2022年3月30日 アルテスパブリッシング)
【定価】 本体2800円 [税別]
【ISBN】 978-4-86559-253-5
8. 星野宏美著『メンデルスゾーンの宗教音楽 ——バッハ復活からオラトリオ《パウロ》と
《エリヤ》へ』
(2022年3月30日 教文館)
【定価】 税込価格：2200円(本体価格：2,000円)
【ISBN】 978-4-7642-6161-7

9. 丸本隆ほか編
『パリ・オペラ座とグランド・オペラ』
(2022年3月31日 森話社)
【定価】 本体4900円 (+税)
【ISBN】 978-4-86405-166-8
10. 藤田隆則編
『日本伝統音楽研究センター研究報告14「能<羽衣>を解剖する——音曲面を中心に」』
(2022年03月 京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター)
【定価】 税込2000円
【ISBN】 978-4-910610-01-4
11. マーク・エヴァン・ボンズ著、堀 朋平、西田紘子訳
『ベートーヴェン症候群——音楽を自伝として聴く』
(2022年4月20日 春秋社)
【定価】 3,850円 (本体3,500円+税)
【ISBN】 9784393932223
12. 川上昌裕著
1冊でわかるポケット教養シリーズ『限界を超えるピアノ演奏法』
(2022年5月10日 ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス)
【定価】 1,045円 (10%税込)
【ISBN】 9784636103298
13. 周東美材著
『「未熟さ」の系譜—宝塚からジャニーズまで—』
(2022年5月25日 新潮社)
【定価】 1,705円 (税込)
【ISBN】 978-4-10-603879-2
14. 竹内貴久雄著
1冊でわかるポケット教養シリーズ『ギターから見た近代日本の西洋音楽受容史』
(2022年6月10日 ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス)
【定価】 1,045円 (10%税込み)
【ISBN】 9784636103304
15. 大内孝夫著
『音大崩壊——音楽教育を救うたった2つのアプローチ』
(2022年6月20日 ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス)
【定価】 税込価格：1,760円 (税込)
【ISBN】 4947817286950
16. N. H. フレッチャー、T. D. ロッシング著、岸 憲史、久保田秀美、吉川 茂訳
『楽器の物理学』
(2022年6月30日 丸善出版)
【定価】 8,250円 (本体7,500円+税10%)
【ISBN】 978-4-621-06569-3
17. ニコラス・クック著、福中冬子訳
『音楽とは——ニコラス・クックが語る5つの視点』
(2022年8月31日 音楽之友社)
【定価】 2,970円 (本体2,700円+税)
【ISBN】 9784276112162